



大宮アルディージャ

アルディージャ・フードドライブ by ABC 1/2

ABC(アルディージャビジネスクラブ)のテーマの一つである「地域貢献活動を共有しよう！」に基づく活動として、大宮アルディージャならびに大宮アルディージャVENTUSのホームゲームにおいて余剰食材の収集ブースを設置。収集した食材は適時、さいたま市と連携し、県内子ども食堂および福祉施設等に寄贈されます。



活動場所 NACK5スタジアム大宮、まるまるひがしにほん 東日本連携センター



協働者

企業、住民、行政、
ファン・サポーター

協働者名

ABC(アルディージャビジネスクラブ)、さいたま市、
フードバンクさいたま

協働者の声

アルディージャビジネスクラブ幹事 アサヒビール株式会社／亀田 真吾 氏



アルディージャビジネスクラブの地域貢献活動の一環として、スタジアムに応援に来ていたいたファン・サポーターの皆様だけでなく、アルディージャをサポートいただいているパートナー企業の皆様からも余剰食材のご提供をいたくことをポイントに実施しました。シャレンの旗頭のもと、地域経済の活性化、そして更なる地域貢献のために、ABCメンバーで力を合わせ引き続き活動して参ります。



活動詳細情報

1

[公式サイト①](#)

2

[公式サイト②](#)

カテゴリー(SDGs)／取り組みテーマ





大宮アルディージャ

アルディージャ・フードドライブ by ABC 2/2



Story

昨年の活動を引継ぎ、「フードドライブ」を軸とした活動を実施。アルディージャビジネスクラブの発案で、活動テーマの一つ「地域貢献活動」に基づき、①ホームゲーム(大宮アルディージャおよび大宮アルディージャVENTUS各1試合ずつ)での収集活動、②各企業によるオフィスで余剰食材の収集を呼びかけ・収集を実施。①ホームゲームではパートナー企業の皆さまがブースを運営し、ファン・サポーター

の皆さまからインスタント、レトルト食品、調味料等をはじめ、たくさんの食品をお持ちいただいた。②各パートナー企業から多くの余剰食材をご提供いただき、パートナー企業自ら回収・運搬を行い、さいたま市と連携し、フードバンクさいたまに寄贈した。加えて、アルディージャ後援会でも、以前から行っていたビジターサポーターへの「ようこそ大宮へ」横断幕(コロナ禍休止中)の精神を受け継いだビジターサポーター向けの休憩スペース「アルディージャおもてなしテラス」でも、余剰食材の収集を実施。昨年よりも活動の場所、協働者ともに拡がりを見せ、来年以降に繋がる取り組みとなつた。

